

## 平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

<b>2 1 1 地域の実情に応じた多様な雇用支援</b>
-------------------------------

( 主担当部：生活部 )

21101	中高年者の雇用支援	( 生活部 )
21102	若年者の雇用支援	( 生活部 )
21103	高齢者、障害者の雇用支援	( 生活部 )

< 施策の目的 >

( 対象 ) 働く意欲のある人が  
( 意図 ) 就労している

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
県内失業率 ( % )	目 標 値	-	4.4	3.4	3.4 以下
	実績 ( 見込み ) 値	4.7	3.7	-	-

15 才以上の就業が可能な人口のうち、仕事を探している人および求職活動の結果を待っている人の割合 ( 総務省「労働力調査 ( 都道府県別試算値 ) 」)

< 平成 18 年度に残っている課題 >

景気の回復基調の中で、県内の有効求人倍率が 1 倍台で推移するなど、雇用情勢は、改善傾向にあるものの、派遣労働やパート労働など求人の非正社員化の進展や求人・求職のミスマッチ等が生じており、雇用情勢の実態感は依然として厳しい状況にあります。

また、県内の雇用情勢を地域別にみると、県北部地域では有効求人倍率が 1 倍台を超えているのに対して、県南部地域では雇用機会が不足しているなど、地域間格差が生じています。

一方、若年者の雇用をとりまく問題として、フリーターや若年無業者 ( ニート ) があげられており、こうしたフリーター、若年無業者 ( ニート ) を含めた若年者の就労自立を図っていくことが課題となっています。

また、高齢化の急速な伸展や、いわゆる「団塊の世代」の 2007 年以降の大量退職、並びに障害者の自立に向けた就業ニーズの高まりなどに対応するため、「高齢者の雇用の安定等に関する法律」や「障害者の雇用の促進等に関する法律」の改正を踏まえた、高齢者や障害者の一層の雇用促進に取り組んでいく必要があります。

< 平成 18 年度の施策の取組方向 >

雇用対策については、三重労働局やハローワーク等との十分な連携、さらには、若年者の雇用対策にあっては教育機関とも緊密に連携しながら推進することを基本とします。

その中で、中高年者の雇用対策については、短期の職場実践訓練、再就職に有利な資格等の取得支援を中心とした事業展開や、各地域の実情に応じた雇用対策を関係機関との連携・協働により構築、推進します。

また、若年者の雇用対策については、職業相談から職業紹介まで総合的な雇用支援をワンストップサービスで提供する「おしごと広場みえ」の P R 強化と出張相談 ( 地域ジョブカフェ ) の充実に取り組めます。また、県内大学等との連携により、教育訓練から就職までを一

貫して支援する講座「就職しま専科」の取組を引き続き推進していくなど、各種就労支援制度の利用促進を図りながら、フリーターや若年無業者（ニート）を含めた次代を担う若年者の就労自立に向けた雇用対策を推進していきます。

高齢者等の就業対策については、シルバー人材センターの法人化への支援や、退職年齢の65歳までの段階的引き上げ等に向けた企業等に対する啓発などに取り組むとともに、障害者の雇用対策については、(社)三重県障害者雇用促進協会との連携による事業主への啓発及び、職場適応訓練や職場実習の実施、さらには県立津高等技術学校におけるIT訓練をはじめとする職業訓練等に取り組みます。

#### <主な事業>

##### (重) 地域雇用対策推進サポート事業【基本事業名：21101 中高年者の雇用支援】

当初予算額： 8,476千円 8,161千円

事業概要：県を北部、中部、南部に分け、市町・関係団体などとの連携体制のもとに、ミスマッチの緩和、雇用機会の拡大など、それぞれの地域の課題・実情に応じた雇用対策を実施します。

##### (重) 「おしごと広場みえ」充実事業【基本事業名：21102 若年者の雇用支援】

当初予算額： 28,246千円 27,967千円

事業概要：三重労働局との連携により運営している「おしごと広場みえ」において、雇用関係情報の提供、職業相談、キャリアカウンセリング、就職セミナーの開催、インターンシップの推進、職業意識啓発、職業紹介など総合的なサービスをワンストップで提供します。

##### (重) 産業人材育成事業【基本事業名：21102 若年者の雇用支援】

当初予算額： 108,185千円 96,768千円

事業概要：県内大学、民間人材ビジネス会社、職業訓練機関等との連携により、若年求職者の教育訓練から就職活動までを一貫して支援します。

##### (新) ニートサポート事業【基本事業名：21102 若年者の雇用支援】

当初予算額： - 千円 9,612千円

事業概要：無業者（ニート）やひきこもりなどの若年者の就労自立を支援するため、NPOや関係機関等との有機的な連携を図りながら、本人や保護者等へのサポート情報や就労体験機会を提供することにより、早期の就労につないでいきます。

##### (一部新) 障害者雇用促進事業【基本事業名：21103 高齢者、障害者の雇用支援】

当初予算額： 7,877千円 16,914千円

事業概要：(社)三重県障害者雇用促進協会との連携により、障害者雇用を促進するための事業主等への啓発や社会保険労務士による各地域での障害者の求人開拓等を推進するとともに、ITを活用した障害者の在宅就労支援に取り組みます。